

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="624 728 1157 1099"><tr><td data-bbox="624 728 882 913">1</td><td data-bbox="882 728 1157 913">2</td></tr><tr><td data-bbox="624 913 882 1099">3</td><td data-bbox="882 913 1157 1099">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3判以上のため				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

	隊小砲隊大	隊中銃關機	隊中九第	隊中八第	隊中七第	
		中尉 小野田和夫	少尉 藤野	中尉 青木		
	50	180	170	170	110	
	右 同	右 同	右 同	右 同	河 渡	
	右 同	園克列伊	ンビルハ	山 虎	山 龍	
	同右	<p>■大主力と行動を共にす (MGを銃を各7c&cに配属、銃余は予備とし □の位置にあり)</p>	<p>戦斗交へず 砲二〇、八、一三 砲隊北川大隊に編入ヘルピン方面へ轉進開 地に集結せり</p>	同右		
				<p>二〇、八、一八 砲隊にて武装解除 豫克園砲隊所に集結成田大隊編成 (將、下士、兵分離す)</p>	<p>二〇、八、一七 砲隊にて終戦 交戦隊の前進中、長崎本少佐北島守等大隊 二名負傷</p>	
	同右	成田大隊六中隊に編入		成田大隊六中隊(小野原隊)に編入		

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	<table border="1" data-bbox="635 712 1171 1088"><tr><td data-bbox="635 712 900 900">1</td><td data-bbox="900 712 1171 900">2</td></tr><tr><td data-bbox="635 900 900 1088">3</td><td data-bbox="900 900 1171 1088">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

歩兵第二五五聯隊 (一)

通稱號 滿二〇四五一五五

郵便所名

隊長名 (内は先代を不す)	開人 戦時員	駐屯地		戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入「ツ」迄の變動	入「ツ」人員 除別計	満洲残留	收容所		歸還人員 満洲より領計	状況不明 者数
		平	戰時						收容所名	所入死亡		
大佐 清水 義虎 副官 大尉 中野		爾拉海	嶺安興		八月二十四日 阿城 玉泉 九月一日 玉泉 海林 十月末日 海林 牡丹江	村上大隊としてケラスノヤ ルスクへ			クラスノヤルスク No.1			
少尉 石井 勇	120	右 同	右 同	遼東中隊は開隊に於てソ連軍に肉攻せり	総員一、六〇〇名、中行方不明二二〇 戦死二七、生存一三				クラスノヤルスク No.1			
中尉 飯塚 久司 (開隊にて戦死)		右 同	右 同						クラスノヤルスク No.1			
中尉 中野 忠喜 中尉 加納 二夫 見習士官 稻澤	150	右 同	右 同	昭二〇、六、四 興安嶺沿河地に於て陣地構築、戦せず 二〇、八、一八 富拉哈基に於て武解 二〇、八、二〇 同地發行軍によりテ、ハ ン筋(八月二十一日) 二〇、九、二 同地發行軍により戦樹屯 倉九、一〇、同地發行軍にて入「ツ」す					クラスノヤルスク No.1			
少尉 狩野 潔		右 同	右 同						クラスノヤルスク No.1			
少佐 江口 安一 副官 准尉 相馬 泰一	30	屯蘭札	右 同	戦せず		江口作業隊 テ、ハル編成一三大隊			クラスノヤルスク No.2			

隊中一第	班李行	部本隊大第一	隊小馬乘	隊中信通	隊中砲射速	班李行	部
中尉 神田 智 見士 松井 依章 小隊長 井上 曹長 井上 殘留隊長 軍曹 中根 重世	曹長 竹地 享	少佐 江口 安一 副官 相馬 泰一 准尉 相馬 泰一	少尉 狩野 潔	中尉 中野 忠喜 中尉 加納 二夫 見習士官 稻澤	中尉 飯塚 久司 (開嶺にて戦死)	少尉 石井 勇	大尉 寺田
167	90	30		150		120	
岡克博	右 同	屯蘭札	右 同	右 同	右 同	右 同	森
右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	右 同	森
昭二〇、六、四 主力要安隊 殘留隊中根重世以下二名は岡克博に師團 長警備のため殘留 昭二〇、八、二二 森塚より二名戦死 (昭二〇、八、二二 田口) 昭二〇、八、二二 河津で於て戦死 中隊は八、二二、河津で於て戦死	戦せず	戦せず		昭二〇、六、四 興安隊河津に於て陣地 構築、戦せず 昭二〇、八、一八 富田隊に於て戦死 昭二〇、八、二〇 同地發行列車によりチ、ハ ル着(八月二十一日) 昭二〇、九、二二 同地發行列車により森塚屯 着九、一〇、同地發行列車にて入「」す	速射砲中隊は開嶺に於て、砲撃車に肉攻を り		
昭二〇、八、一九 鮮系八名召喚							昭二〇、六、〇〇名、中隊不明二二〇 戦死(七、生俘一三)
主力は二〇、二〇作業者一 二六大隊に編成 (牡丹江) (長佐藤三郎少佐) 二、六 牡丹江發 二、七 八「」す		江口作業隊 チ、ハル編成一三大隊		二〇、九、一 チ、ハルに於て作業大隊を 編成す(長行上少佐)			
クラスノヤルスク No.1 No.2	クラスノヤルスク No.1	クラスノヤルスク No.2		クラスノヤルスク No.1			

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1"><tr><td data-bbox="715 770 794 927">1</td><td data-bbox="979 770 1059 927">2</td></tr><tr><td data-bbox="715 949 794 1106">3</td><td data-bbox="979 949 1059 1106">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

兵第二五五聯隊 (二)

通稱號 滿二〇四五五

郵便所名

隊長名 (内は先代を示す)	戦闘人員	駐屯地		戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソ連の變動 <small>昭二〇、九、一 チ、ハルニ於て作業大隊編成</small>	入ソ連人員		満洲残留	收容所		歸還人員	状況不明者数
		平時	戦時				隊別	計		所入	死亡		
尉 五十嵐貞義 隊長 長 渡邊 淳 士 荒木	160	屯蘭札	嶺安興							クラスノヤルスク No.1			
尉 杉崎 治男 隊長 士 福島	160	右 同	右 同							クラスノヤルスク No.1 シヤジヨナル			
尉 平林 弘操 隊長 士 阿部	180	圖克博	右 同	主力は第一中隊主力と同じ 阿部見士以下六〇名通信隊と同じ						クラスノヤルスク No.1 クラスノヤルスク No.2			
尉 越尾	69	屯蘭札	右 同							クラスノヤルスク No.1 クラスノヤルスク No.2			
尉 岡部	30	爾拉海	右 同	終戦と共に第二大隊は博克圖に集結 皆川少佐の指揮に入る						クラスノヤルスク No.2			

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="635 745 1171 1115"><tr><td data-bbox="635 745 890 929">1</td><td data-bbox="890 745 1171 929">2</td></tr><tr><td data-bbox="635 929 890 1115">3</td><td data-bbox="890 929 1171 1115">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

名 步兵第三五五聯隊 (三)

通稱號 滿二〇四五一五五

郵便所名

除別	隊長名 (内は先代を示す)	關入 時員	駐屯地	戰斗間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ人員 隊別計	滿洲殘留	收容所名	所人 死亡	滿洲より 預計	歸還人員 計	状況不明 者數
第五中隊	中尉 田村	160	右同										
第六中隊	大尉 八反田 少尉 中尾 利光	160	右同										
第二機關銃中隊	大尉 大崎 香川 中尉 大崎 香川	180	右同										
第二步兵砲小隊	少尉 宮城	69	右同										
第三大隊本部	少佐 皆川 傳治	30	右同										
<p>第三次激戦はソ連戦車と戦ひし多大の損害を受け戦死者二〇〇名(全体の死者は五〇〇名)</p>													

隊中七第	班季行	部本隊大三第	隊小砲兵歩二第	隊中銃關機二第	隊中六第	隊中五第
少尉 坂田	黒木	少佐 菅川 傳治	少尉 宮城	大尉 大崎 香川 中尉	大尉 八反田 少尉 中尾 利光	
160	90	30	69	180	160	160
右同	右同	右同	右同	右同	右同	右
右同	右同	右同	右同	右同	右同	右

第三大隊は、連隊本と戦いし多大の損害を
受け戦死者約二〇〇名
(全体の死者は五〇〇名)

隊中七第	班李行	部本隊大三第	隊小砲兵歩二第	隊中銃關機二第	隊中六第	隊中五第
少尉 坂田	黒木	少佐 皆川 傳治	少尉 宮城	大尉 大崎 中尉 香川	大尉 八反田 少尉 中尾 利光	
160	90	30	69	180	160	160
右同	右同	右同	右同	右同	右同	右
右同	右同	右同	右同	右同	右同	右

第三大隊は、激戦中と戦い、多大の損害を
受け戦死約二〇〇名
(全体の死者は五〇〇名)

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="644 770 1177 1142"><tr><td data-bbox="644 770 903 958">1</td><td data-bbox="903 770 1177 958">2</td></tr><tr><td data-bbox="644 958 903 1142">3</td><td data-bbox="903 958 1177 1142">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0058
0059
0060
0061

第四軍第一一九師團部隊名 步兵第二五五聯隊 (四)

通稱號 滿二〇四一一五五

郵便所名

全般概要		轉入		轉出		員人制繪	
十九年以降		十九年以降					
隊別	隊名	戦關人	駐屯地	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソノ迄の變動	隊別計
隊中八第	中尉 濱田	160	右同				滿洲殘留
隊中九第	中尉 濱田	160	右同	中隊は森林鐵道に於て陣地構築(突撃中隊) 同地に於て終戦(戰鬥なし)			
隊中銃關機三第	少尉 松原 水口	180	右同				
隊小砲兵歩三第	上田	69	右同				

	隊小砲兵歩三第	隊中銃擧機三第	隊中九第	隊中八第
	上田	少尉 水口 松原	中尉 岩田	
	69	180	160	160
	右 同	右 同	右 同	右
	右 同	右 同	右 同	右
			中隊在森林中進行中於此地被敵 (突撃中隊) 同地に於て激戦、戦死した	

隊小砲兵歩三第

隊中銃關機三第

隊中九第

隊中八第

上田

少尉
水口 松原

中尉
濱田

69

180

160

160

右 同

右 同

右 同

右

右 同

右 同

右 同

右

中隊松森林邊に於て砲撃隊
(突撃中隊)
同地に於て参戦、戦力なし

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="624 730 1158 1099"><tr><td data-bbox="624 730 884 913">1</td><td data-bbox="884 730 1158 913">2</td></tr><tr><td data-bbox="624 913 884 1099">3</td><td data-bbox="884 913 1158 1099">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0062
0063
0064
0065

所 第四軍第一一九師團部隊名 第一一九師團挺進大隊 通稱號 宰二〇七〇一 郵便所名

全般概要	昭和二十年七月三〇日 搜索第一九師團 第一一九師通信隊 糧食第一九師團 以上各隊より轉屬者入隊	
轉入	十九年以降	
轉出	十九年以降	
編制	員入制編	
隊名	別 除 ()内は先代を示す	
開入	開入	
駐屯地	駐 屯 地	
戦時	戦時	
戦闘間の状況及損耗	戦闘間の状況及損耗	
終戦後の人員變動	終戦後の人員變動	
作業大隊より入ソ連の變動	作業大隊より入ソ連の變動	
入ソ連人員	入ソ連人員	
滿洲殘留	滿洲殘留	
收容	收容	

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	<table border="1" data-bbox="639 719 1171 1093"><tr><td data-bbox="639 719 900 904">1</td><td data-bbox="900 719 1171 904">2</td></tr><tr><td data-bbox="639 904 900 1093">3</td><td data-bbox="900 904 1171 1093">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="639 752 1169 1122"><tr><td data-bbox="639 752 895 936">1</td><td data-bbox="895 752 1169 936">2</td></tr><tr><td data-bbox="639 936 895 1122">3</td><td data-bbox="895 936 1169 1122">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0020
0021
0022
0023

所屬 第四軍第一一九師團部隊名 第一一九師團制毒隊

通稱號 滿二〇四五六六〇〇

郵便所名

全般概要

轉入 轉出
十九年以降 十九年以降

編制人員

隊長名
(内は先代を示す)

開人 駐屯地
職員 平時 戦時

戰鬥間の状況及損耗

終戦後の人員變動

作業大隊より入ソノ迄の變動
隊別計

昭二〇、八、九
師團は安時を利用し樂安
附近に編制を命ずる

二〇、八、一〇
終日行軍夕刻到泊此頃
車馬隊は負渡河附近に進
し梅拉爾との連絡不能とな
る

二〇、八、一一
以來毎日激戦戦斗機三、六
機編成を以つて攻撃し八、
一一、敵機射撃中兵一名撃
射により戦死す

二〇、八、一〇
富拉爾基にて武装解除、齊
々哈爾濱に集結
作業大隊(江口大隊)に編
入
ハルビンに收容さる

223名

大尉 入江 義博

昂々溪

223名		別 隊	隊 長 名 (内は先代を示す) 大尉 入江 義博		開人 時員	駐 屯 地	戦斗間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入「ソ」迄の變動	隊別 計	滿洲 殘留	收 容 所 名	所 入 死 亡	歸還人員 計	者 数	狀況不明
溪 々 昂		平 時 戰 時	戰 時	戰 時												

隊名第一一九師團制毒隊

通稱號 幸滿二〇四五六六〇〇

郵便所名

二〇、八、一〇
後日行軍夕刻に於て此項の
正隊に食糧等運送の爲に
しき初期との運送不能とな
る。

二〇、八、一一
以來毎日陸軍機三、六
機編隊を以つて攻撃し、
一三、空襲射撃中兵一名捕
射により撃死す。

二〇、八、一〇
宮田師団にて武器解除、奉
天方面に於て
作業大隊（江口大隊）に編
入
バルンワルニ敗退せる。

223名

溪

溪

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="647 752 1182 1122"><tr><td data-bbox="647 752 906 936">1</td><td data-bbox="906 752 1182 936">2</td></tr><tr><td data-bbox="647 936 906 1122">3</td><td data-bbox="906 936 1182 1122">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

0074
0075
0076
0077

第四軍第一一九師團部隊名 搜索第一一九聯隊

通稱號 滿二〇四九九〇五

郵便所名

全般概要

轉入

轉出

員人制編

隊長名

戰時人員

駐屯地

戰鬥間の状況及損耗

終戦後の大員變動

作業大隊より入ソ連の變動

入ソ人員

隊別計

滿洲残留

本隊は補充隊(三〇〇名)を以て編成され、主力は現任地にて陣地構築中、中隊となり補充隊に後退、終戦後一部は齊々哈爾濱へ、一部は第二中隊及騎兵一部は齊々哈爾濱にて收容

昭二〇、八、一一
宮本曹長以下九名開隊より海拉爾附近斥候に行き行方不明

二〇、一〇、一四
補充隊に於て作業隊編成(小野安一少佐)
(一、五〇〇名)

ハ、ロ、フ、ス、タ、第三分所
ツ、ラン、チ、收容所

昭一九、一〇、二八
海拉爾編成

昭二〇、一一、二二
海拉爾六〇〇名
昭二〇、一四、〇〇名

20

127

127

100

40

通	隊小季行	隊甲裝輕	隊中二第車乘	隊中一第車乘	部	本	別	隊長名	戰時人員	駐屯地	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の大員變動	作業大隊より入ソ連の變動	入ソ人員	隊別計	滿洲残留
中尉 坂本 則光	少尉 上野 篤秀	軍曹 富永 曹長 中山 勇藏 二少尉 楠瀧 良水 一少尉 小 元平	中尉 伊藤 正文 一少尉 山田 低一 二少尉 吉田 正 三少尉 辻口彌三司 伍長 辻口彌三司	中尉 藤井 喜作 一少尉 宮本 二少尉 小野 見士 小野 三少尉 河村	大佐 田川 泉 副官 少尉 橋本 勇 (生還)	大佐 田川 泉	大佐 田川 泉	50	海拉爾	同						
同	同	同	同	同	同	同	同	80	同	同						
同	同	同	同	同	同	同	同	72	同	同						
同	同	同	同	同	同	同	同	130	同	同						
同	同	同	同	同	同	同	同	130	同	同						

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	<table border="1" data-bbox="624 759 1161 1133"><tr><td data-bbox="624 759 887 947">1</td><td data-bbox="887 759 1161 947">2</td></tr><tr><td data-bbox="624 947 887 1133">3</td><td data-bbox="887 947 1161 1133">4</td></tr></table>	1	2	3	4
1	2				
3	4				
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め				
上記のとおり分割撮影した事を証明する。					

